

みやぎ生協 福祉活動助成金 助成活動報告書

みやぎ生活協同組合

団体名	不登校を考える親の会 ひまわりの会	
代表者名	花渕 のぞみ	
連絡先	TEL : 090-2849-4029 FAX :	E-mail

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	学ぶ場所を選べる社会に！ フリースクール東京シューレ奥地圭子先生の講演と 座談会
事業の目的	不登校の割合が全国でもトップクラスの宮城県において 子どもの不登校で悩んでいる保護者及び、不登校対応に 関心がある市民や教育担当者を担当に、不登校の問題に 長年取り組んでいる奥地先生に講演して頂き、不登校の 状態になっている児童生徒についての理解を深め、どの ようなサポートが適切かを考える機会とする。 また、不登校で苦しんでいる子どもが、その苦しさを理 解してもらい、安心して自身の将来を考えることのでき る環境で過ごせるようにしたい。
事業の具体的内容	不登校を考える親の会「ひまわりの会」の紹介 奥地圭子先生講演会 「不登校～子どもの気持ちから考える」 質疑応答（挙手では質問しにくいことを質問できるよう に、あらかじめ用紙を配布）
活動の開始から完了 までの流れ	講演会当日の流れ 11：30～12：30 先生、スタッフ打ち合わせ 12：30～ 受付開始 13：00～14：30 講演会 「不登校～子どもの気持ちから考える」 14：30～14：40 休憩 14：40～16：00 質疑応答 16：00 終了・片づけ

<p>活動の成果と教訓</p>	<p>*講演会参加者 120 名</p> <p>*参加者は不登校のお子さんの親族が一番多く、教育関係者の他、議員の方や、休日にも関わらず教育委員会の参加もあり、問題への関心を高め、理解を深める機会になりました。</p> <p>*講演会感想より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親や周りの大人の価値観が子どもを苦しめていることが良くわかりました。 ・子どもの接し方についてあらためて気づかされました。今後の姿勢を考え直していきたいと思います。 ・このような機会にめぐり会えたことをうれしく思います。親同士のつながりを持つことにより、子どもを支えることを学びました。 ・とても気持ちが楽になりました。大丈夫とっていても不安になったりどうしたらいいのか方法が分からないことも多々ありました。子どもをもっと信頼してサポートして良いことを学びました。 ・不登校が問題ではなく子供たちにマッチングしない教育環境を変える事が大事とわかった。 ・少し前向きになりました。公民での取り組みが、仙台市、宮城県、全国で展開して欲しいと思います。 <p>*講演を聴いてくださったほとんどの方が、不登校をしているお子さんへの対応の仕方について悩んでいた気持ちを軽くして帰る事が出来たようです。</p> <p>教育関係の方や、子どもの支援をしている方も、対応の仕方や、受け止め方を確認でき、子どもの気持ちから考えることの大切さに気づき、また再確認されたようです。</p> <p>質問出来た内容以外にも、先生に聞きたいことがまだまだありました。時間の制限がある中、ぎりぎりまで延長して答えていただき、このような機会の大切さを痛感しました。</p> <p>*予想以上の参加となり、資料が足りなくなったことが唯一の反省点です。</p>
<p>今後の展望など</p>	<p>宮城県は不登校の数が一番多いにも関わらず、不登校について学ぶ機会が少なく、罪悪感を感じながら、悩んでいる家族がたくさんいます。今回の講演会で気持ちが軽くなった方がたくさんいらっしゃいましたが、話を聞くだけではなく、気持ちを吐き出し、聞いてもらえる場所が必要です。親同士が話し合い、情報交換をし、子どもを追い詰めることなく、信頼し合える親子関係のために、不登校を考える親の会「ひまわりの会」では、今後も活動を続けていきます。</p>

2、助成金使途報告書

■ 収入の部

確保した資金内容	金額 (円)	備考
福祉活動助成金	100,000	
	116,000	
合計	216,000	

■ 支出の部

費目	内容	予算額 (円)	実支出額
会場費	のびすく泉中央	13,000	29,520
交通費	講師交通費 スタッフ交通費	30,000	27,160
印刷代	ちらし 資料	60,000	65,815
講師接待費		2,000	4,850
講師謝礼		30,000	50,000
スタッフ昼食費		15,000	16,403
事務用品費		0	8,011
通信費		0	4,704
広報費		0	5,500
合計		150,000	211,963

*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。



不登校講演会 仙台

～不登校～

子どもの気持ちから考える



フリースクール東京シューレ理事長

奥地圭子氏 講演会

現在、学校に行かないことで苦しんでいる子どもたちや親御さんがたくさんいらっしゃいます。その悩みや苦しみをどのように理解し支援したらよいか、長年不登校の支援に携わっていらした奥地圭子氏にお話をうかがいます。

参加者の皆さんからの質問に答えていただく時間もございます。

この貴重な機会に、子どもが安心して学び羽ばたける社会について共に考えてみませんか。

日時：10月27日（日）13：00～15：40 受付開始12：30～

場所：のびすく泉中央（仙台市泉区泉中央1丁目8-6）泉図書館4階

入場料：1,000円 中高生500円 小学生以下無料 定員200名

（当日会場にて入場料をお支払い下さい）

申込み：人数把握のため、できるだけメールでお申し込みください。

himawari.honwaka@gmail.com 当日の参加も可能です。

◆奥地圭子(おくちけいこ)氏

プロフィール

1941年生まれ。1963年より22年間、東京・広島で公立小学校教員。

わが子の登校拒否から深く学び、親の会「登校拒否を考える会」を始め、

その活動から 学校外の子どもの居場所・フリースクール

「東京シューレ」を開設、2019年現在35年を迎えた。

親の学び合いやフリースクール同士のつながり合い、全国不登校新聞社をNPOで立ち上げるなど、不登校支援について全国的な活動も展開している。

市民発の法律作りにも精力的に取り組み、最近では、国や都の委員、区の委託事業を引き受けるなど、公的な活動にも関わっている。

◆主な著書◆

『明るい不登校』

『僕は僕でよかった / 学校に行かなかった32人との再会』

『フリースクールが「教育」を変える』

『教育機会確保法の誕生/子どもが安心して学び育つ』

『子どもをいちばん大切にする学校』 など



◆当日のスケジュール◆

12：30 受付

13：00 講演会

14：30 休憩

14：40 質問タイム

15：40 閉会

アクセスマップ



お問合せ

不登校を考える親の会

ひまわりの会

代表 花瀨のぞみ TEL090-2849-4029

主催：不登校を考える親の会 ひまわりの会

共催：登米市不登校を考える会 ほっとスペースわか

後援：宮城県教育委員会 仙台市教育委員会